



## オリオン通り (昭和55年)

オリオン通りの入り口付近の今昔。  
旧写真の左から中央に見えるのが、  
昭和55年に完成した「スターロード」

昭和55年に完成した「スカイロード」。オリオン通り曲師町商業協同組合の有志が収集した歌手やスポーツ選手、俳優など有名人約100人の手形タイルが敷き詰められていました。また、中央のボードには、各有名人の写真とサインが展示されていました。この「スカイロード」は、平成8年度に、市とイタリアのピエトラサンタ市との姉妹都市提携に伴って、「大理石の道」として生まれ変わりました。



# はつらつ 宮 っこ

## 今、輝いている市民

全国めつき技術コン

ケールの曲銘めつき部  
門で、最優秀賞の厚生  
労働大臣賞を受賞した  
西島さん。今回が6回  
目のチャレンジでした

「今まで悔しい結果が続いていたので、うれしいです。あきらめずに挑戦し続けた結果だと思います」と笑顔をのぞかせます。めつきは、日常生活から医療機器や自動車の部品まで、幅広く使われるなくてはならないものです。「皆さんの暮らしを支えていく

だけではなく、理論や経験に裏付けされた勘も重要。大切なことは、自分がやる決めたことはできるまでやり続けることだと思っていきます」と職人としての表情を見せます。

A portrait of a middle-aged man with dark hair and a slight beard. He is wearing a light grey long-sleeved work uniform with two chest pockets. He is holding a long, dark, textured object, possibly a piece of equipment or a sample, in his right hand. The background is plain white.

**亜鉛めつき加工で日本一  
0.1ミクロンを追求する職人の技術**

「…」と自らの仕事に胸を張ります。0.1ミクロン（1万分の1ミリ）のレベルまで追求する技術力を持つ西島さんですが、「技術

西島さんが働く会社の社長の林直昭さんは、ものづくりに関する国内最高表彰の「現代の名工」を史上最年少（40歳）で受賞しています。「自分もいつか現代の名工を受賞できるようさらに技術を磨いていきたい」と、未来を見据える西島さん。その挑戦は続いているきます。